

高砂青松

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan

Rotary Club



慈愛の種を播きましょう

SOW THE SEEDS OF LOVE

2002～2003年度国際ロータリーのテーマ



①出席報告

12月度 本クラブ出席率 79.74% メイクアップ率 18.30% 修正出席率98.04%
 1月度 本クラブ出席率 80.00% メイクアップ率 20.00% 修正出席率 100% (途中経過)

	12/4	12/11	12/18	1/8					
会員数	52	52	52	51					
出席数	41	40	41	40					
メイクアップ	10	9	9	10					
欠席数	0	2	1	0					
出席免除	1	1	1	1					
(病欠欠席)	0	0	0	0					

②2月, 3月のプログラム

2/5	クラブ協議会 (I.M.に備えて) 於：ウェディングパレス鹿島殿	3/5	卓話 藤本 顕 会員
12	2月8 (土) に変更 I.M. PM1:00～登録開始 於：ウェディングパレス鹿島殿	12	高砂R.C.との合同例会 PM12:30～ 講師 高松志門 氏 於：高砂神社会館
19	卓話 西中亮二 会員 於：ふれあいの郷 生石研修センター	19	卓話 田中伸明 会員 【国際奉仕委員会担当】 世界理解月間にちなんで 於：ふれあいの郷 生石研修センター
26	卓話 都倉達殊 会員	26	3月28日(金)に変更 献血例会 於：サンモール高砂南駐車場 【社会奉仕委員会担当例会】

会長 柿木 國夫 幹事 庄 司 武 クラブ会報委員長 佐野 栄作
 例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43-0500(代)

例会記録 (2003. 2. 8 (土)) 通算1198回

例会記録 (2003. 2. 19 (水)) 通算1199回

ソング 「奉仕の理想」

来訪ロータリ (2月8日分)

アン () 吉川 勝之 様 (加古川R.C.) 室田 隆重 様 (姫路中央R.C.)
 本田 浩祐 様 (姫路中央R.C.) 井上 廣司 様 (姫路中央R.C.)
 濱尾 繁 様 (高砂R.C.) 桂田 重信 様 (高砂R.C.)
 堀 隆一 様 (高砂R.C.)

(2月19日分)

吉川 勝之 様 (加古川R.C.) 生瀬 清志 様 (明石南R.C.)
 蔭山 正則 様 (明石南R.C.) 濱尾 繁 様 (高砂R.C.)
 砂川 次善 様 (高砂R.C.) 小嶋 幸次 様 (高砂R.C.)
 松田 怜 様 (高砂R.C.) 名島 一成 様 (高砂R.C.)
 橘 葵 様 (高砂R.C.)

プログラム予定

2月19日 (水)	2月26日 (水)	3月5日 (水)	3月12日 (水)
卓話 西中亮二 会員 於：ふれあいの郷 生石研修センター	卓話 都倉達殊 会員	卓話 藤本 顕 会員	高砂R.C.との合同例会 PM 12:30～ 講師 高松志門氏 於：高砂神社会館

出席報告
(川崎)

1月29日 会員数51名 欠席者1名 出席率98% <修正による>
 2月8日 会員数51名 欠席者4名 出席率92%
 2月5日 会員数51名 欠席者0名 出席率100% <修正による>
 2月19日 会員数51名 欠席者14名 出席率72%

2月8日(土) I.M.プログラムが行われました。



委員会報告

◎ 国際奉仕委員会

タイ・チェンライ出席の依頼

ニコニコ報告

西田光衛 …… I.M.皆様ありがとうございました。
 柿木國夫 …… 先日のI.M.には皆様の御協力を得て無事終了する事が出来ました。本当にありがとうございました。
 京谷慎平 …… 2月8日(土)実施の東播第2グループのI.M.につきまして皆様には大変お世話になりました。お陰様にて無事役目を果たすことができました。有難うございました。
 三宅礼三 …… I.M.皆様御苦労様でした。
 都倉達殊・西野勝・鹿間行雄・小西文孝
 …… I.M.の成功おめでとうございます。
 田中浩行・内橋英昭・田水敬雄・高井利夫・
 伊藤勝之 …… 先週のI.M.西田ガバナー補佐の元に素晴らしい出来栄え
 …… おめでとうございます。
 井野隆弘 …… 早退致します。

幹事報告

第28回 通算1139回

1. 理事会報告 別紙参照
2. ガバナー事務所より
 RYLAセミナー受講生推薦のお願いが届いています。(ロータリー青少年指導者育成セミナー)
 受講生の推薦をよろしくお願ひします。青少年奉仕委員会で対応お願ひします。

3. ガバナーエレクト本山新三氏より

大森千里会員にR財団委員会地区補助金小委員会委員に委嘱状が届いております。ご苦労様ですが次年度もよろしく申し上げます。

4. 例会変更

姫路東R.C.

2/17 (月) → 2/15 (土) 「西播第一グループI.M.」に変更

4/7 (月) → 4/5 (土) 「創立30周年記念式典」に変更

4/21 (月) → 12:30~ 「職場例会」につき姫路市医師会館に変更

明石西R.C.

3/27 (木) → 3/29 (土) 15:00~ 「東播第一グループI.M.」

5. R.I. 2001-02年度年次報告, R財団2001-02年度年次報告回覧します。

会長の時間

先日のI.M.には西田ガバナー補佐を初め、京谷実行委員長他全会員の皆様の絶大なる御協力を得て無事終了出来ました事、心より感謝申し上げます。本当に有難うございました。

森清範貫主の「心に花を咲かそう」の御講演には自分自身の日常生活の中で大変反省すべき点、物事の考え方他大変勉強になる良いお話だったと思います。

さて、無我夢中で進んで参りましたが、残り1/3になりました。より一層のご支援ご指導の程よろしくお願い致します。

尚、この研修センターで、NHKの大河ドラマ「武蔵」に関連して「武蔵・伊織と高砂展」が開かれております。今回お帰りの時お立寄り戴けたらと思っておりましたが本日はあいにく第3水曜日で休館日となっております。又の機会に是非御来館下さいます様お願い致します。

本日のプログラム

オールドノリタケの魅力

西中亮二 会員

・日本開国以来のアメリカ貿易の元祖

鎖国をといた徳川幕府が安政5年(1858)に日本修好条約を締結、その18年後の明治9年森村兄弟が本格的にアメリカと貿易をはじめ。

兄が東京の森村組、弟がニューヨークのモリムラブラザースで骨董、漆器、陶磁器、花瓶、置物、絵画などの輸出をする。



・ノリタケの社名の由来

陶磁器の生産の開始とともに名古屋に拠点を移し、いろんな統廃合の後、現在のノリタケ本社のある愛知県愛知郡鷹場村大字則武と言うところに日本陶器合名会社を設立。

・アメリカで花ひらいたノリタケ

開国後、日本の工芸品が欧米諸国にもはやされたジャポニズムと言う美術現象が起きたときがある。しかしヨーロッパ美術におされやがて衰退、明治26年(1893)のシカゴ万博で大量の売れ残りをだす。ヨーロッパの物に生地、デザインともにはるかに見劣りするのを肌で感じた森村は、ヨーロッパのデザインや技術を取り入れ日本古来の技術をミックスして対抗、輸出を始める。緻密な絵付け、デザインがうけて人気をはくす。

・ノリタケにはノリタケとニッポンがある

貿易を始めた明治の初期は原産地表示はないが、会社名や作者を漢字で表示していた。明治23年(1890)アメリカが関税法で原産地の表示を義務付ける。なぜかその時に「NIPPON」と表示、およそ30年そのまま輸出を続けるが大正10年(1921)からアメリカの指示で「JAPAN」にかわる。その影響でノリタケの陶器はアメリカではニッポンと呼ばれている。

・偽物が出現

中国製の「ニッポン」の偽物が多くでまわっている事が人気を示す結果となっている。

・明治の職人技・多彩な技法

アール・ヌーヴォー、アール・デコの流れをくみ人物、花柄、景色、動物、野菜果物、幾何学模様などの図柄に盛り上げ、金盛り、エッチング、タペストリー(つづら織布目)、ビーディング、転写などなど手先の器用で根気のいい日本の伝統職人の技がいかされる。

・マークが語る

オールドノリタケの裏印は年代ごとにハッキリとしていて明快である。原産地NIPPONを表示したマークは10数種ある。均整のとれた形状に繊細な優れた絵付け技法が施され、品格も高くアメリカ、ヨーロッパそして日本のコレクターの間で完成度の高い芸術品として極めて高く評価されている。

・100年を経て里帰り

明治の時代に洋風な装飾品や洋食器は国内では需要が少なく、ほとんどが輸出用として作られた。ヨーロッパにもあるが特にアメリカに多く輸出されそれが今日本のコレクターによって買い戻されている。

・思いをはせて

美術品としても価値の高いものも多いが、日常に使用されていた食器や花瓶などにも楽しい物が見られる。当時のアメリカの生活がしのばれ又明治の時代にこのような物が日本人の手で作られていたのだと言う驚きと賞賛がノリタケに魅了される所以である。



理事・役員会議事録

高砂青松ロータリークラブ

通算	第303回
2002～2003	第8回
日	平成15年2月5日
場所	ウェディングパレス鹿島殿

出席者

				臨時出席者	
柿木	○	丸山	○	内海	プログラム
田水	○	鹿間 虹	○	内橋	副幹事
庄司	○	増田	×		
澤田	○	大橋	○		
都倉	×	田中伸	○		

会長挨拶：

報告事項： 出席報告（田水敬雄） （後記参照①）
 会費納入状況（澤田孝彦） 1月末 70.59%

議案事項：

1. 2月, 3月のプログラムの件（後記参照②）
2. 献血例会の件
 3月28日（金）於：サンモール高砂南駐車場
3. 合同例会の件
 3月12日（水）高砂神社会館 プロゴルファー 高松志門 氏
 高砂青松R.C.担当
4. 25周年記念事業の件
 6月7, 8日 親睦一泊旅行 周年記念積立金 100万円程度使用
5. 国際奉仕委員会活動の件
 3月19日例会で松尾会員により説明（ランパン県リハビリセンター）
 チェンライ訪問 3月20日～23日 決定、会員に公募する
6. その他
 青少年奉仕委員会を新世代委員会に変更提案あり